

みんなの写真館



「みんなの写真館」では、市民の皆さんから応募していただいた写真の中から選考して、毎月一枚の写真を紹介しています。皆さんの広報紙を皆さんの写真で彩ってみませんか？
応募された作品の著作権などにつきましては、採用不採用問わず、市に帰属するものとします。返却もしませんので、あらかじめご了承ください。毎月、市ホームページでも数枚紹介しています。

対象 市内に在住、通勤・通学している人
募集作品 市内で撮影したもの、または市民を撮影した未発表のもの
※人物写真につきましては、被写体の承諾を受けてください。
写真サイズ 2L以上（データの場合は、1M以上3M以下）

【今月の一枚】



「春の予感」
兼重 啓子さん（砂山町）

7月1日号募集期限 5月25日(必着)
住所、氏名(フリガナ)、電話番号、作品名、撮影場所、撮影日を記入の上、写真を添えて秘書広報課広報班まで提出。またはメールでも受け付けます。
✉ kouhou@city.iwakuni.lg.jp

岩国市民憲章

錦帯橋に象徴される美しいまち岩国
わたしたちは この地を愛し
ふるさとが育てた偉人に学び
教養を高め
誇れる岩国を築き 引き継ぐために
この憲章を定めます

大切にしたいもの

それは みんなの夢 みんなの命

守りたいもの

それは 豊かで美しい自然

伝えたいもの

それは 歴史や伝統 文化の薫り

広げたいもの

それは 世代や地域を超えた人の和

創りたいもの

それは 岩国の輝かしい未来

(平成23年1月1日制定)

市長夢日記 Vol.82

夢をかたちに

福田 良彦



国の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の主な施策である政府関係機関の地方移転について、文化庁の京都への移転が話題になりましたが、本市においても防衛装備庁の艦艇装備研究所の機能拡充に合わせた、補完的な研究拠点設置についての方針が決定されました。

艦艇装備研究所とは艦艇等の設計

に必要な各種試験を実施する機関で、設置されるのは研究所の試験評価施設です。水中無人機など先進的な研究分野に必要となる、技術開発・技術研究を行う部署となる見込みです。設置による直接的な効果として、施設職員の転入による人口増が挙げられますが、艦艇装備の研究に関連する民間企業の新規立地により、新たな雇用の創出も期待できると考えています。

研究分野の詳細や具体的な施設の規模については、防衛省、山口県、岩国市の3者を中心として、今後検討を進めることとなりますが、本市の地域経済の活性化につながるものとなるよう求めていきます。